

想いの出の アメリカン・サウンスⅢ

荒野の七人

「古き良きアメリカン・メドレー」

《聖者の行進～峠の我が家～カントリー・ロード～テネシー・ワルツ～アメイジング・グレイス
～いとしのクレメンタイン～ケンタッキーの我が家》

ルート66 ワイルドでいこう!

「FROM・WEST・TO・EAST」

《想いのサンフランシスコ～ラスベガス万才～ルイジアナ・ママ～
我が心のジョージア～シカゴ～ニューヨーク・ニューヨーク》

「ザ・ワンダフル・ガーシュウィン」(*)

《ス・ワンダフル～誰かが私を見つめてる～スワニー～私の彼氏～アイ・ガット・リズム》

魅惑のリズム(*)

A列車で行こう／茶色の小瓶

ムーンライト・セレナーデ／イン・ザ・ムード／シング・シング・シング

指揮

栗田博文

ピアノ

塩谷 哲(*)

ナビゲーター

朝岡 聡

吹奏楽 シエナ・ウインド・オーケストラ

編曲 三浦秀秋

Photo : K.Miura



2026

6/20

土

15:00開演
(14:15開場)

文京シビックホール 大ホール

東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅【直結】、都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅【直結】
B-ぐる(文京区コミュニティバス)停留所1番「文京シビックセンター(春日駅前)」

料金(全席指定・税込)

S席 6,000円/A席 5,000円/B席 4,000円

グループ割引 同席種2枚以上同時購入でS・A席 各500円引き

学生割引あり S席 3,000円 A席 2,500円

※2/28(土)よりシビックチケットでのみ受付。※ご入場時に必ず学生証をご提示ください。
提示が無い場合は、当日受付にて通常価格との差額をお支払いいただきます。

チケット発売日

1/31(土) 10:00から

※発売初日のチケットのお求めは、お一人様
4枚までとなります。お席は選べません。

チケットのお求め・お問合せ

シビックチケット 03-5803-1111

東京都文京区春日1-16-21 文京シビックセンター2F
(10:00～19:00 土・日・祝休日も受付。ただし、5/17(日)は休業。)

その他
プレイガイド

- シビックホール メンバーズ チケット先行発売あり!
インターネット限定で入会金・会費は無料
<https://b-civichall.pia.jp/>
- チケットぴあ <https://l.pia.jp/>
- イープラス <https://eplus.jp/> [2/1(日)より発売]

●未就学児の入場はご遠慮願います。●都合により出演者、内容が変更になる場合がございます。●ご予約後の変更、キャンセルはお受けできません。●公演中止を除き、ご入金後の払い戻しはいたしません。予めご了承ください。

主催/文京シビックホール(公益財団法人文京アカデミー) <https://www.b-academy.jp/hall/>

企画・制作/文京シビックホール(公益財団法人文京アカデミー)、一般社団法人ジャパン・シンフォニック・ウインズ



大陸横断、アメリカン・ポップスの名曲オンパレード！

ポップス大国アメリカが生んだ幾多のスタンダード・ナンバーから厳選された名曲を特集する「想い出のアメリカン・サウンズ」。待望の第2弾では、これまで紹介しきれなかったノリノリの名曲を一気に大放し！

オープニングは西部劇「荒野の七人」のテーマ。続いて、古き良きアメリカン・スタンダードをメドレーでお送りした後、多くのポップカルチャー創出に大きな影響を与えた“ルート66”が登場する映画やドラマからアノ曲を。そこからインスパイアされ、広大な北米大陸を西から東へと各都市ゆかりの音楽をピック・アップしながら横断するオリジナル・メドレーをお聴きいただき、ニューヨークにたどり着いたところで、ブルックリン出身の天才音楽家ジョージ・ガーシュウィンにフォーカス。ジャズ、ミュージカルからクラシックまで幅広く活躍した彼の作品を、ピアニスト、作・編曲家として活躍中の塩谷 哲がシエナ・ウインド・オーケストラとの熱いセッションで披露。最後はスタンダードを語る上で欠かすことのできない“ビッグバンド・ジャズ”からホットなセレクションをたっぷりとお楽しみいただきます。

栗田博文による渾身のタクト、そして、塩谷 哲とシエナ・ウインド・オーケストラの誇る凄腕ミュージシャン達が織り成す極上のスウィングをたっぷりご堪能ください。

指揮 栗田博文

Hirofumi Kurita



1988年、第23回東京国際音楽コンクール指揮部門において第1位優勝を果たし、翌年、国内主要オーケストラを指揮しデビュー。1989年に渡欧。同年、第1回アントニオ・ベドロッチ国際指揮者コンクール(イタリア)に入賞し国際的な評価を確立。1995年、第1回シベリウス国際指揮者コンクール(フィンランド)の最高位に輝く。同年、フィンランド放送交響楽団より招かれ、ヨーロッパデビューを果たし大好評を博す。以後、ヘルシンキフィルハーモニー管弦楽団等に客演し、指揮者としてのキャリアを着実に積み、国内外にて活発な指揮活動を行っている。クラシック音楽の古典から現代作品まで幅広いレパートリーを持つほか、様々なジャンルとのコラボレーションも積極的に行っている。今後の活躍がさらに注目されている指揮者である。

吹奏楽 シエナ・ウインド・オーケストラ

Siena Wind Orchestra



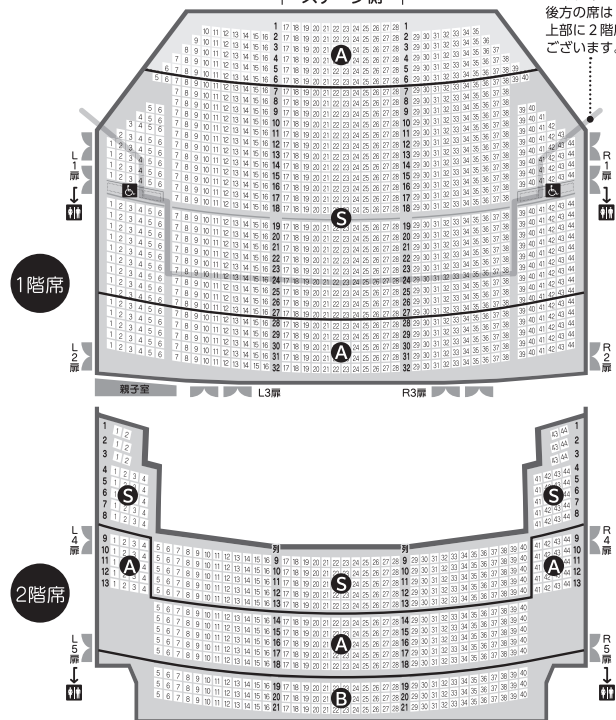
オフィシャル・ホームページ <https://sienawind.com>

1990年結成のプロのウインド・オーケストラ。佐渡裕を首席指揮者に擁し、宮川彬良など多彩な指揮者を迎えている。2017年抜間美帆をコンポーザー・イン・レジデンスに迎える。文京区と事業提携し文京シビックホールを拠点に演奏活動を行う他、地域や教育機関と密着した活動も展開。テレビ朝日「題名のない音楽会」等のメディアへの出演や、CD・DVDも多数リリースしており、いずれも大きな話題を呼んでいる。

文京シビックホール 大ホール座席表

↑ ステージ側 ↑

このラインより
後方の席は
上部に2階席が
ございます。



1階席1～18列目まではスロープ式の通路、19列目以降は階段状の通路となっています。
2階席は全て階段状の通路となっています。

ピアノ 塩谷 哲

Satoru Shionoya



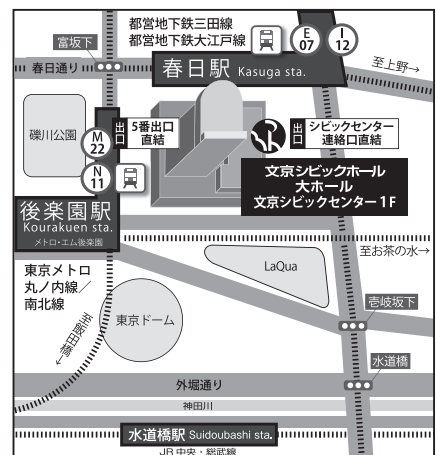
東京藝術大学作曲科出身。ソロアーティストとして現在まで13枚のオリジナルアルバムを発表する。自身のグループの他、小曽根真(p)との共演、佐藤竹善(vo)との“SALT & SUGAR”や上妻宏光(三味線)との“AGA-SHIO”の活動、リチャード・ストルツマン(cia)、スティーヴ・ガッド(dr)、村治佳織(g)、古澤巖(vln)ほか多数のコラボレート、オーケストラとの共演(2017年大阪交響楽団、2017&18年NHK交響楽団、23年東京フィルハーモニー交響楽団)を経て2025年6月28日初のオーケストラアルバム『Orchestra Works 1』をリリース。メディアではNHK Eテレ音楽パベットバラエティー番組『コレナンデ商会』(2016年～2022年3月)等の音楽を担当した。現在、国立音楽大学ジャズ専修准教授。(敬称略)
<https://www.earthbeat-salt.com>

ナビゲーター 朝岡 聡

Satoshi Asaoka



横浜市生まれ。慶應義塾大学卒業。テレビ朝日にアナウンサーとして入社し、各種スポーツ中継のほか「ニュースステーション」初代スポーツキャスターとして活躍。1995年フリーとなってからはテレビ・ラジオ・CMのほか、クラシックコンサートの企画構成や司会でもコンサート・ソムリエとして活動のフィールドを広げている。とくにオペラと古楽ではユニークな評論が注目を集めており、クラシックの語り部としても幅広く活動中。興味深い内容を軽妙な語り口で展開する独自の世界は、新しい芸術ファンのすそ野を広げる司会者として注目と信頼を集めている。東京藝術大学客員教授。日本ロッシーニ協会副会長。日本音楽教育文化振興会理事。



〒112-0003 東京都文京区春日 1-16-21 文京シビックセンター1階
<https://www.b-academy.jp/access/>

交通アクセス

- ・東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅【直結】
- ・都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅【直結】
- ・Bーぐる(文京コミュニティバス) 停留所1番「文京シビックセンター(春日駅前)」



響きの森 プレミアム・コンテンツ

出演者のインタビュー、コンサートの聴きどころなど、コンサートが楽しくなる情報が盛りだくさん！

文京区／公益財団法人文京アカデミー／一般社団法人ジャパン・シンフォニック・ウインズ 提携事業

文京区、公益財団法人文京アカデミーとシエナ・ウインド・オーケストラ(一般社団法人ジャパン・シンフォニック・ウインズ)は、2010年10月より事業提携し、地域の芸術文化振興と発展を図っています。